

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス 放課後倶楽部りらく		
○保護者評価実施期間	2024年11月1日		2024年11月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数) 11
○従業者評価実施期間	2024年11月1日		2024年11月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2024.12.10		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> 保護者や利用児童に対して臨機応変に柔軟な対応を心がけている 鍼灸師による小児鍼を行う 	<ul style="list-style-type: none"> 学校休業日の朝のお迎えなど、保護者の意向に沿うように送迎運行を組んでいる 希望があれば、小児鍼でストレス緩和や安眠につながる治療もしている 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も保護者の意向に沿えるように、相談しやすい環境作りを心がける
2	<ul style="list-style-type: none"> ひとりひとりに合わせた学習や製作、プログラムを楽しみながらできるようにしている 	<ul style="list-style-type: none"> 折紙やペーパークラフトなどひとりひとりの得意な事を拡げ、支援に生かしている お楽しみのおやつタイムの充実を図るため、自分で選べるようにしている 季節の行事、イベントを大切にしている 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者や学校などの関連施設とも連携をとり、個々に合った支援を充実させる
3	<ul style="list-style-type: none"> 施設周辺が自然豊かなので、情操教育の一環として役立っている 体力作りを心がけている 	<ul style="list-style-type: none"> 季節を肌で感じながら、花見や虫探しなどを楽しむ事ができる ランニングや散歩、室内でのバランスボール・バランスディスクなどで体力作りに励む 	<ul style="list-style-type: none"> ひとりひとりに合わせた体力作りや、みんなでゲーム感覚で楽しめるものまでふんだんに取り入れていきたい

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> 定められた人員は配置できているが、人手不足 	<ul style="list-style-type: none"> 専門的な知識、経験が必要な現場で誰でもいいというわけにはいかない 	<ul style="list-style-type: none"> スタッフがそれぞれの役割を自覚し、細かな連携を保つ 送迎専門のスタッフも検討している
2	<ul style="list-style-type: none"> 集団療育の時間確保が難しい状況 	<ul style="list-style-type: none"> 宿題のある児童が多く、また遅めの来所の児童も多く、送迎でスタッフも出してしまうので、個人療育になりがち 学習に時間がかかる児童、運動が苦手な児童等、足並みを揃える事が難しい 	<ul style="list-style-type: none"> 短時間でもみんなで一緒に楽しめる療育を常に考えている 個人プログラムを充実させられることも長所と捉え、ひとりひとりの特性に合わせた支援をしていく
3	<ul style="list-style-type: none"> 小学生の利用が多く、幅広い年齢に合った教材や知育玩具が乏しい 	<ul style="list-style-type: none"> 集団療育では利用の多い小学生に向けたものが多くなり、教材などもそのような傾向になる 	<ul style="list-style-type: none"> 高校生など、個人プログラムを充実させるように心がけている